

こんにちは

2014
5月
vol.3

病院と地域をつなぐ情報誌



◀平成26年度 臨床研修開始式にて
～今年も31名の初期研修医が当院にやってきました～



～先輩研修医に白衣を着せてもらう“ホワイトコートセレモニー～”

目次

- ▶ 医療最前線 vol.3 ● 医療機関の機能分担を推進するために 2
- ▶ アクティビティレポート 10
- ▶ やさしい医学講座 第3回 ● 1.「五月病」ってどんな病気? 6
- ▶ 2.ジェネリック医薬品ってどんな薬? 6
- ▶ 健康ノート ● 口腔ケアで健康増進と病気予防 8
- ▶ かかりつけ医を持ちましょう 第3回 ● 銚子市・関谷医院 11
- ▶ 病院からのお知らせ 12

医療機関の機能分担を 推進するために

皆さんもご存じのとおり、国は、「団塊の世代」と呼ばれる方々が「齊に後期高齢者になる2025年に向けて」、「社会保障の充実・安定化」と「財政の健全化」という2大目標を同時に実現する「社会保障と税の一体改革」を推進しています。

「社会保障の充実・安定化」の具体的な目標は、重度の要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、住まい、医療、介護、予防、生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」を構築することです。この目的を達成するために、各医療機関がそれぞれの特徴や機能を有効に運用し、役割分担することが重要であるとして、当院のようなベッド数500床以上の急性期病院^{※1}は、紹介患者さんを中心とした診療を行うことが強く求められています。

今回の『医療最前線』では、国が推奨する「医療機関の機能分担」における当院の役割と取り組みについて、病院長に聞きました。

Q. 当院は今後、これまで以上に「紹介・逆紹介」^{※2}を推進していくことになりました。具体的にはどのようなことなのでしょう？

田中信孝病院長(以下、病院長) … 地域にはもともと医療資源が少なく、これまで地域域の基幹病院である当院が、軽症から重症までの全ての患者さんを受け入れてきました。すなわち、ひとつの病院ですべての医療を行う「病院完結型」医療を展開してきたわけ

です。しかし今後は、地域の特殊性を問わず、医療機関がそれぞれの専門分野、得意分野を生かし、分担して医療を提供するように、という国の方針に沿って、「地域完結型」医療への転換をはかっているということなのです。そのため、当院のような500床以上の病院は、紹介患者さんを中心に専門的な治療に特化することが求められており、これまで以上に地域の開業医やクリニック等の先生方との連携を強化し

ていかなばならない、ということなのです。

Q. 当院が掲げている『すべては患者様のために』という基本理念が変わるということなのでしょう？

病院長 … 『すべては患者様のために』というのは、当院の理念である前に、医療者の行動理念です。医療者である以上、患者様のために行動することは必須であり、その理念無くして医療を行



たなか のぶたか
田中 信孝 病院長

うことはできません。医療の提供体制やシステムがどう変化しようとも、当院の理念自体が変わることはありません。

Q. 紹介・逆紹介を推進するためには、患者さんに地域の「かかりつけ医」の先生方を活用頂く必要がありますね。

病院長：当地域には病院の数が少ないので、当院を「かかりつけ医」として利用していらっしゃる患者さんが多くおられます。しかしながら、当院の本来の役割は、重篤な病気や、命にかかわる病状の患者さんに対する専門的な治療です。

一方で、地域のかかりつけ医の先生方は、特定の症状のみを診るのではなく、その患者さんの人格や社会的立場、家族や地域の背景なども含めた総合的な観点から、全人的な医療を施してくださいます。よって、まずかかりつけ医の先生にご相談いただき、専門的な治療や検査・手術等が必要な時に、かかりつけ医の先生方から当院もしくは専門病院に患者さんをご紹介いただく、そして病状が落ち着いたら、再度かかりつけ医の先生方の元で経過観察と

※1

急性期病院とは

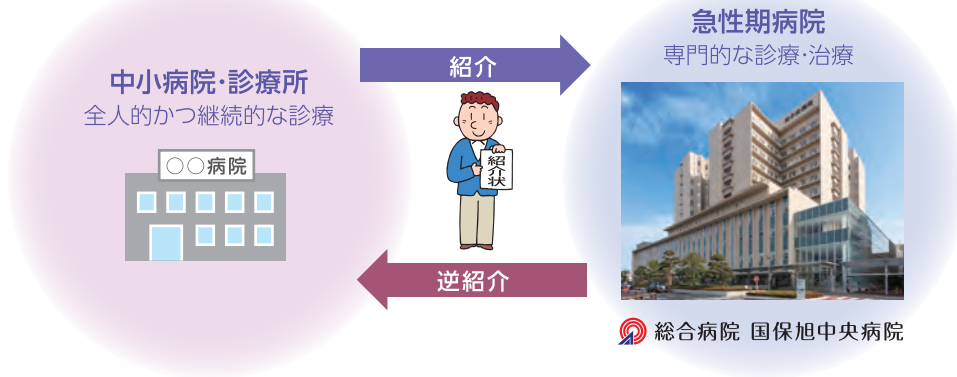
急性疾患や慢性疾患の急性増悪などにより緊急・重症な状態にある患者に対して、入院・手術・検査など、高度で専門的な医療を提供する病院

※2

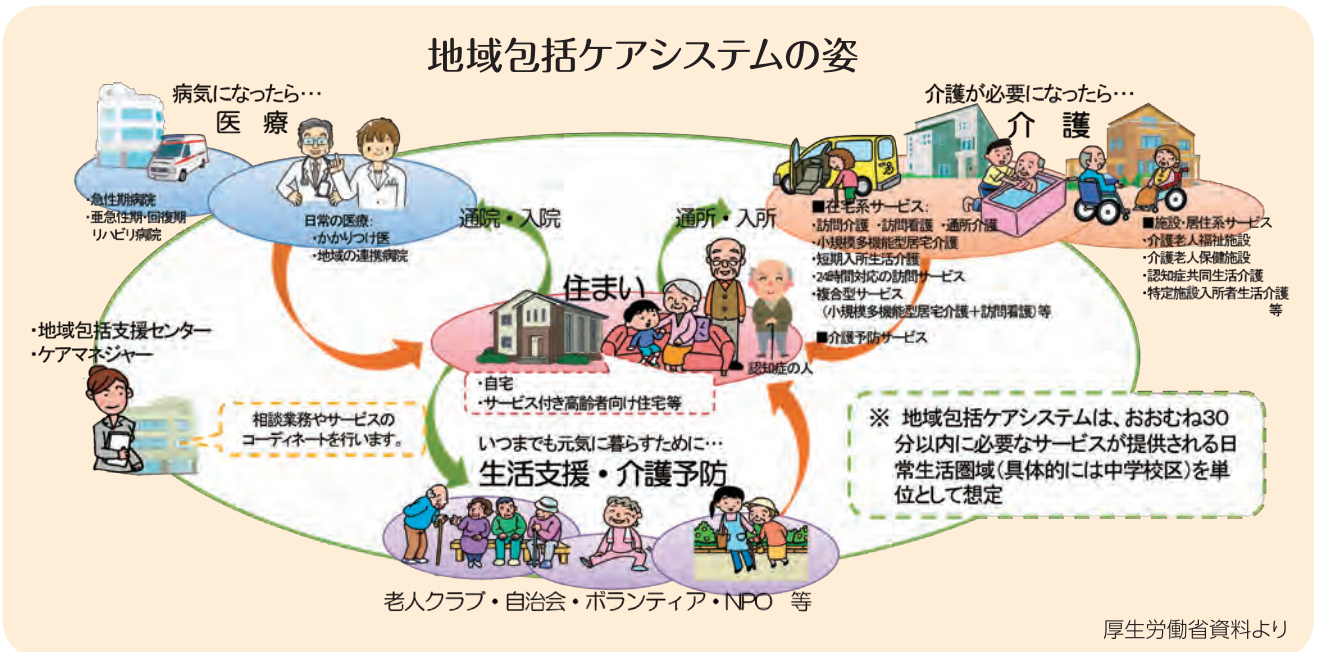
紹介・逆紹介とは

紹介：地域のかかりつけ医の先生から、紹介状とともに当院に患者さんを送っていただくこと

逆紹介：当院での治療が終わって病状が落ち着き、経過観察が可能となった患者さんを、当院から地域のかかりつけ医の先生方に紹介すること



地域包括ケアシステムの姿



厚生労働省資料より

フオローアップをしていただく、というのが、患者さんにとって最も理想的な形だと思えます。

Q. 当地域には専門医も少ないので、適当なかかりつけ医が見つからない、どこにかかればいいのかわからない、ということもあるのではないのでしょうか。

病院長… 医師にはもちろんそれぞれの専門がありますが、専門以外の病気で基本的な診断はできます。特にかかりつけ医の先生方には総合診療のスキルをお持ちの方が多いので、たとえば、耳の調子が悪いけれど近くには内科の医院しかないという場合でも、まずその内科の先生に相談すればいいのです。その上で、その先生が専門医による詳しい検査や治療が必要と判断されれば、当院の耳鼻咽喉科や専門病院を紹介してくださるでしょう。

Q. 当院に長く通院している患者さんは、「逆紹介」と言われると不安に思われる方もあるようです。

病院長… 不安なお気持ちはよくわかりますが、逆紹介のお話をする患者

さんというのは、病気が落ち着いて経過観察が可能な状態であるということです。万一逆紹介後に病状が悪化し、再度専門的な治療や手術などが必要な状態になった場合には、紹介先の先生から当院にご紹介いただければ、再度当院で治療をさせていただきます。一度逆紹介されたら二度と旭中央病院にはかかれないということではありませんので、心配はいりません。

Q. 紹介・逆紹介を推進するための具体的な施策も始まりましたね。

病院長… 紹介状をお持ちの方の優先診療を開始しました^{※3}。これは、紹介状をお持ちになった初診患者さんの診療を優先的に変更させていただくもので、これにより、初診の待ち時間が大幅に短縮されています。また、紹介状を持参いただくと、初診時選定療養費^{※4}が不要となりますので、患者さんの経済的負担も軽減されます。

一方、逆紹介については「紹介患者センター」^{※5}を開設しました。ここには専任の職員を配置し、逆紹介にご同意いただいた患者さんに、その方のお住まいの地域や病気の種類、また通院の利

※3

完全予約制の診療科では行っておりません。また、一部対象外の診療科があります。

※4・6

初診時・再診時選定療養費とは

	内容	金額
初診時選定療養費	紹介状をお持ちにならない初診患者さんに、保険診療分とは別途ご負担いただく費用	2,916円(税込)
再診時選定療養費	当院が逆紹介を申し出ても引き続き当院で診療を受けられる患者さんに、保険診療分とは別途ご負担いただく費用	1,080円(税込)

※5

紹介患者センター

オープン時間：08：30～17：15



本館1階待合ロビー北側に設置



専任職員を配置

便なども考慮して、最適な医療機関をご案内させていただきます。「紹介患者センター」では、先ほど話にあった『ごじにかかればいいのかわからない』というご相談もお受けしますので、お気軽にお問い合わせいただけます。逆紹介にご同意をいただけない患者さんには、再診時選定療養費*6をご負担いただくことになりまして、経済的な観点からもぜひご協力ください。

Q. 当院が紹介・逆紹介を推進しないと、患者さんにも何か影響がありますか？

病院長…今回、国は、国の推進する施策に協力しない医療機関への診療報酬点数を減点する、という強硬姿勢打ち出しています。当院の紹介・逆紹介率が向上しないと当院も減収となり、そうになると、医師の確保や医療機器・設備等への投資ができなくなり、長期的には患者さんにも影響がおよびます。当地域において安定的に医療を提供していくためには、病院の努力のみならず、患者さんみずからや行政が一体となって国の施策に協力していく必

要があるということ、ぜひご理解いただきたいと思えます。

Q. 当院は今後、「急性期病院」としての役割により注力していくことになるわけですが、具体的な構想はありますか？

病院長…当院はすでに、救命救急センターをはじめ、地域がん診療連携拠点病院、小児救急医療拠点病院、地域周産期母子医療センターなど、多くの重要な責務を担っています。今後はこれらの機能を更に充実させていかなければなりません。そのためには有能な医療者の育成と確保が必要であり、「地域医療支援センター」*6を有効活用していきたいと考えています。中でも、医師や看護師の技術向上のために数多くの医療シミュレーターを整備している「スキルセンター」と、医療従事者の臨床研究をサポートする「臨床研究支援センター」の機能は、当院が今後、高度急性期病院へと成長していくうえでキーとなるものです。

同時に、当院が高度急性期医療に注力できる環境を整えること、すなわち、慢性期*7の患者さんやリハビリが

必要な患者さんの受け入れ先を地域に整備していく働きかけをしていくことも、当院の大事な役割だと考えます。慢性期の患者さんの受け入れ先がないままに急性期医療だけを推し進めることはできません。

Q. 今回の国の施策も含め、地域全体の医療の「将来像」についてどのように考えますか？

病院長…当診療圏では将来的には人も減少しますので、今後医療資源が増えることは期待できないでしょう。その意味でも、今ある医療機関同士が協力・連携して、役割を分担しながら、地域全体で患者さんの健康を守っていくシステムを築き上げなければなりません。そしてそうするためには、利用者である患者さんご自身や行政にも、「地域医療のサポーター」としてぜひご理解とご協力をいただきたいと思いますので、どうぞよろしく願います。

※6

地域医療支援センターとは

千葉県の地域医療再生計画に基づき、香取海匠地域の拠点病院である当院内に2012年に開設された施設。医師や看護師等の医療を担う人材を育成・確保することを通じて、「近隣病院への医師派遣」、「地域医療連携」、「臨床研究支援」、「教育支援」などの活動を行っている。

※7

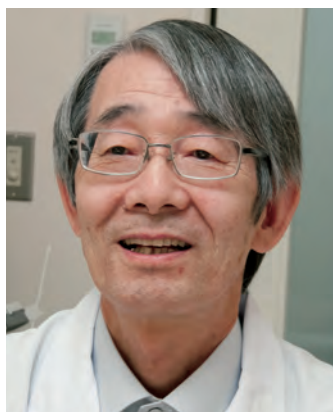
慢性期とは

病状は比較的安定しているが、治癒が困難な状態が続いている時期。再発予防や身体機能の維持・改善を目指しながら、長期的な看護や治療を行っていく必要がある状態。

病気の原因やその予防について、
当院スタッフがわかりやすく解説します。

やさしい 医学講座

第3回



お話し：神経精神科
矢野 望 医師



この時期よく耳にする 「五月病」って どんな病気？

A この4月に、大勢の大学の新生が誕生したと思いますが、その中には、5月のゴールデンウィーク明け頃に、精神的に不調となり大学に行けなくなる新生がでできます。その新生の精神状態、症状をいつのころからか「五月病(ごがつびょう)」と呼ぶようになりました。当初は、大学の新生について言われていましたが、新入社員の中にも同じような現象がみられ、さらには4月に職場で異動や転勤になった人たちにも似たようなことが起こる場合があり、「五月病」という言葉の適用範囲が広がりました。

「五月病」と言われる人たちに見られる症状を具体的に挙げると、不安、心配、抑うつ、自信喪失、無気力、焦り、やる気が起きない、当然のこととして期待されている活動ができない、人間関係が煩わしい、不眠、食欲不振、全身倦怠感、疲れやすいなどがあります。しかし、「五月病」は医学的な病名ではありません。それでは、「五月病」は精神医学的にはどんな病気が考えられるのでしょうか。以下に2つの病気を紹介します。

「五月病」では大学入学や入社など生活環境の大きな変化がストレス因となり、それに反応して症状が出現していると考えられます。つまり、ストレスが原因となって起こるストレス障害のひとつである『適応障害』の診断名が当てはまるようです。ストレスが本人の処理能力を超えていて対処できずに、心理的に機能不全を起こし、その結果症状が出現して、日常生活や社会生活、職業や学業にも支障をきたすこととなります。もうひとつの病気としては、興味と喜びの喪失があり、頭の回転が悪くなって判断や物事を決めることが困難になっていると感じている場合には、『うつ病』が考えられます。

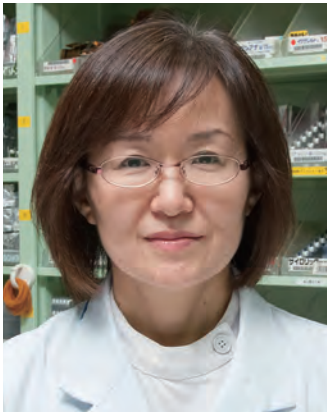
もしご家族や周囲に「五月病」と思われる人がいたら、支持的、受容的に接し、本人の話をよく聞いてあげ、叱咤激励はせず、ゆったり過ごせる環境を整えてあげてください。そして何より大切なことは、精神科か心療内科の受診に導いてあげることだと思います。

第3回「地域精神保健医療福祉フォーラム」のお知らせ

当院神経精神科では、精神障がいを持っている方々が住み慣れた場所で地元の人々とともに暮らしていける町づくりを目指して、精神保健医療の先進国と言われるイタリアの例に学ぶ「Si Può Fare! しっぽふぁーれ!」というフォーラムを開催しています。第3回目となる今年は、北イタリア・トレント市の精神保健局長：レンツォ・デ・ステファニ氏を迎えての講演会を予定しています。当日は、手作りピザやジェラートなど、イタリアの雰囲気を楽しめるイタリアンカフェも開催します。どなたでも参加いただけるイベントですので、ぜひお越しください。

●日時：7月5日(土)9:30～17:00(受付開始:9:00) ●場所：総合病院国保旭中央病院 本館3階 しおさいホール

※申し込み方法等の詳細は当院ホームページをご覧ください。



お話し：薬剤部
あおやぎ のりこ
青柳 至子 薬剤師



ジェネリック医薬品 (後発医薬品)って どんな薬？



毎日の様に、ジェネリック医薬品(以下、後発医薬品)のテレビコマーシャルを視るようになりました。皆さんは後発医薬品にどのような印象をお持ちですか。

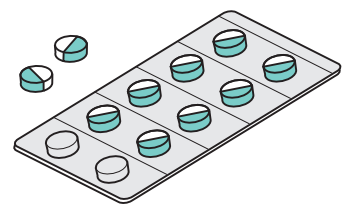
後発医薬品とは、先発医薬品(新薬)の特許が切れた後に、先発医薬品と同じ有効成分で製造・販売される医薬品です。先発医薬品に比べ、お薬の値段も3~5割程安く設定されています。これは、既に有効性や安全性について先発医薬品で確認されていることから、開発期間や、開発にかかる費用が大幅に抑えられているためです。

後発医薬品と聞くと、「安いけど本当に先発医薬品と同じ効果があるの?」とか、「安全性には問題はないの?」とか、心配に思われる方も多いかも知れません。しかしこの点については、先発医薬品と効果や安全性が同等であることが証明されたものだけが、厚生労働大臣によって後発医薬品として承認されていますので心配はいりません。中には、より飲みやすく工夫されたものもあります。錠剤の大きさを小さくしたり、錠剤や液剤をゼリー状にしたり、臭いや味を改良して飲みやすくした後発医薬品もあります。

しかし、後発医薬品は先発医薬品と異なる添加物を使用している場合もあります。添加物は国が許可したものだけが使用されているのですが、患者さんの体質によっては、この添加物が原因で、ごくまれにアレルギー反応などの副作用が生じる事もあります。これは先発医薬品であっても同様に起こりうることです。後発医薬品に限らず、全てのお薬について、飲み始めはアレルギー等の副作用への注意が必要です。

安心して服用いただける後発医薬品ではありますが、全ての医薬品に後発医薬品があるわけではありません。後発医薬品が存在するのは、病院で処方するお薬全体の約4割に過ぎません。当院は院外処方箋を発行していませんので、患者さんに先発・後発のどちらかをお選びいただくことはできませんが、より良い後発医薬品への切り替えを行っています。患者さんには安心して後発医薬品を服用いただきたいと思っておりますので、お薬についてわからないこと、心配なことなどありましたら、お気軽にご相談ください。

後発医薬品については、厚生労働省のホームページをはじめ、日本ジェネリック医薬品学会等により詳しく紹介されていますので、ぜひご参考にさせていただきます。



- 厚生労働省ホームページ <http://www.mhlw.go.jp/bunya/iryuu/kouhatu-iyaku/01.html>
- 一般社団法人日本ジェネリック医薬品学会ホームページ <http://www.generic.gr.jp/>

健康寿命を延ばすために

口腔ケアで健康増進と病気予防

～その1～ ご えん せい はい えん 誤嚥性肺炎の予防

お話し: 歯科口腔外科 部長 あきば まさかず 秋葉 正一 医師

肺炎にもつながる口内の汚れ

健康を維持するために、ピンピンコロリで逝くために、全ての世代で大切なことは、「よく噛んで食べる」という習慣です。しかし、加齢と共に嚥下反射、咳反射の低下も生じるようになるため、口内が汚れていると誤嚥性肺炎の発生率も高くなります。厚生省の発表によると、日本人の死因の第3位は肺炎ですが、肺炎で死亡する人のほとんどが65歳以上の高齢者と云われています。そこで、健康で長生きするために、「口腔ケア」についてお話しします。

歯みがきだけじゃない口腔ケア

皆さんは口腔ケアという言葉は単なる口腔清掃(歯みがき)とは違うということをご存知ですか? 元々、口腔ケアは「要介護者に対して口腔疾患の予防・誤嚥性肺炎予防、および口腔リハビリテーションを施すことによる健康な長寿を支援するケア」という、日本が独自に発した医学用語です。この言葉は



秋葉 正一 医師

歯みがきからむし歯、歯周炎(歯槽のうろうろ症)、口腔粘膜などの口の病気の治療や予防、そしてリハビリテーションまでも広く含んでいます。ですから口腔ケアとは、歯みがきだけではなく、口の中を(入れ歯も)きれいにして誤嚥性肺炎を予防し、口腔機能の改善を図ろうということなのだ、と理解して下さい。

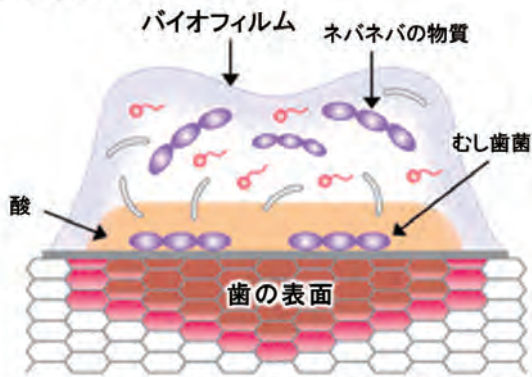
口腔内には500種類以上の細菌が存在しますが、その細菌は口腔内の養分を吸収してバイオフィルムを形成します。これは細菌の塊で、特に歯の表面に形成された白いカスのようなものをデンタルプラーク(歯垢)と云い、歯の染め出し

液で染色すると良くわかります。いったんできると消毒薬や抗菌薬も有効ではありません。上手な歯みがきが、唯デンタルプラークを取り除く方法です(図1)。

動脈硬化、糖尿病にも関係

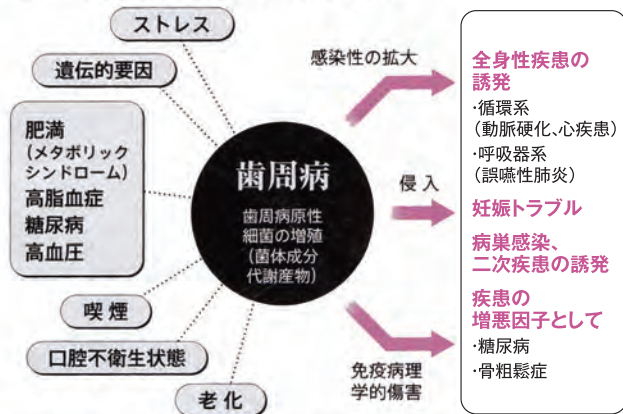
このデンタルプラークがむし歯や歯周炎の原因になることはご存じと思いますが、誤嚥性肺炎や動脈硬化、糖尿病などの内分泌疾患、皮膚疾患の発症にも深くかかわっていると、東京歯科大学微生物学教室教授の奥田克爾先生が述べています(図2・図3)。実際に、誤嚥性肺炎

図1 バイオフィルムの形成



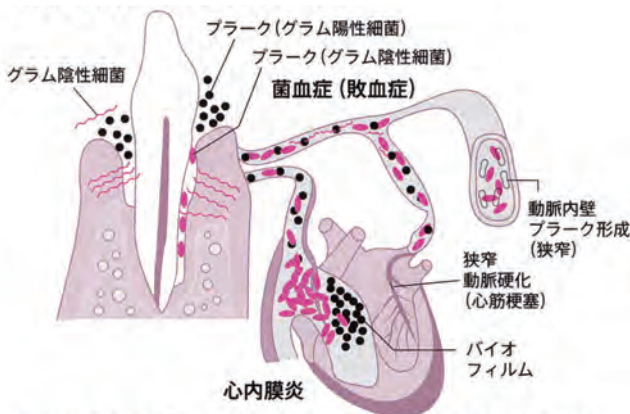
花田信弘「もう虫歯にならない」より(改変)

図2 歯周病菌は多数の疾患の引き金に



口腔内嫌気性細菌感染症である歯周病には、様々な因子が関与している。歯周病が進行し、歯周病原菌群が激増すると、様々な内科的疾患の引き金となり増悪因子にもなってしまう。

図3 口腔内細菌が動脈内壁や心臓に



歯周病原性細菌を中心とした口腔内バイオフィルム形成細菌や内毒素などの菌体成分は、歯周組織から頻りに血流中に入り込み、様々な循環障害にかかわる。

歯磨きに最適な時間とは？

患者からは複数の歯周病原性細菌が同時に頻繁に見つかっています。ですから、「歯みがきをすること」が「口腔ケアの中心であること」には間違いありません。

歯磨きについての考え方

基本的には歯磨きで、バイオフィルム形成の元である細菌数を減ら

すことです。では、歯みがきはいつが良いでしょうか？良い時間帯は2つあります。ひとつは歯に付いた汚れを取るための食後と、他のひとつはデンタルプラークを増やさなため就寝前です。食後の歯みがきはもちろん大切ですが、誤嚥性肺炎予防のための歯みがきは後者です。細菌は時間の経過と共に増殖してくるので、規則正しい歯みがき習慣を身に付け、効率良く細菌の

絶対数を減らしましょう。ゴシゴシではなくソフトタッチで、歯を1本ずつみがくことです。時間がかかるので、時間的に余裕がある就寝前や入浴中にゆっくりと行うと良いと思います。起床時にも歯をみかくとさらに良くなります。きれいに磨けると、舌で舐めてツルツルとした感じになります。

(次号に続く)

「健康づくり出前講座」のメニューが増えました

旭中央病院では、病院職員が地域に出向いて病気予防や健康増進についての講座を行う、『健康づくり出前講座』を昨年度より実施しています。昨年度は地域の社会福祉協議会主催の会合や公民館の講習会などで、全15回の講座を実施しました。今年度は新規メニューを追加し、全55演題を揃えましたので、皆さんの健康づくりにぜひご活用ください。



「健康づくり出前講座」の実施風景

2014年度メニューのご紹介

がんの予防と治療法

- 1 前立腺がんについて
- 2 ロボットを使った前立腺がん手術
- 3 大腸ポリープの診断と治療
- 4 肺がんの診断と治療について
- 5 口腔がんと口腔粘膜の病気について
- 6 「腫瘍」とは
- 7 がん検診と細胞診
- 8 がん患者さんを支える相談支援と緩和ケアチーム
- 9 がん患者とその家族のための緩和ケアについて

生活習慣と関わり深い病気

- 10 生活習慣病と心血管疾患の関係
- 11 高血圧の話
- 12 メタボリックシンドロームについて
- 13 肺血栓塞栓症について
- 14 狭心症、心筋梗塞を防ごう
- 15 動脈硬化とその予防
- 16 冠動脈疾患のカテーテル治療について

性別や加齢による病気

- 17 頻尿への対処法
- 18 尿路結石について
- 19 男性ホルモンと病気の関係
- 20 更年期障害にお悩みですか？
- 21 子宮脱の予防と治療
- 22 物忘れと認知症
- 23 正常圧水頭症について
- 24 顔面けいれん、三叉神経痛について

いざという時のために

- 25 家庭で出来る応急処置について
- 26 野外(レジャー)での応急処置について
- 27 心肺蘇生法について
- 28 中毒・誤飲について

感染症やその他の病気

- 29 てんかんについて
- 30 うつ病について
- 31 熱中症について
- 32 低体温症について
- 33 「炎症」って何？
- 34 インフルエンザについて
- 35 インフルエンザと胃腸炎の予防法
- 36 性感染症について

介護やケアのアドバイス

- 37 足の悩みとケアについて
- 38 介護を必要とする体にならないために
- 39 高齢者の栄養管理について
- 40 高齢者の口腔ケアについて
- 41 口腔ケアと入れ歯の取扱い方について
- 42 在宅で出来る脳卒中リハビリテーション
- 43 排泄介助が必要な高齢者のケア
- 44 褥瘡予防とそのケアについて

子育てのヒント

- 45 幼児の発達について
- 46 乳幼児のむし歯とその予防について
- 47 小児・虐待予防について(早期発見、予防、ケアなど)
- 48 命の大切さを知ろう(新生児科の現場から)

食事に関するアドバイス

- 49 糖尿病の食事療法
- 50 脂質異常症の食事療法
- 51 高血圧症の食事療法
- 52 病院食ってどんな食事？
- 53 入れ歯と歯科インプラントの話

その他

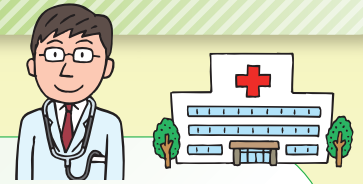
- 54 なぜ医療機関の役割分担が必要なの？
- 55 放射線と放射能について知ろう

「健康づくり出前講座」は10名以上のグループを対象に無料で実施しています。ご利用のお申込みは下記まで。

- ▶旭市内のグループの場合 : 旭市・市民生活課・市民生活支援班 0479-62-5396
- ▶旭市以外のグループの場合: 旭中央病院 広報室 0479-63-8111(代)

かかりつけ医を 持ちましょう

～連携医療機関のご紹介～



旭中央病院では、地域の医院やクリニックの先生方から当院への患者様の「紹介」および、当院から地域の先生方への「逆紹介」を推進しています。

日常的な診療や健康管理上のアドバイスをくださる「かかりつけ医」は、地域の事情や患者さんのご家族の状況などを把握し、病気の予防・早期発見をしてくださいます。

ここでは、当地域の「かかりつけ医」として、皆さんの身近にある医療機関をご紹介します。

第3回

関谷医院 (銚子市)



■所在地: 千葉県銚子市三軒町16-1 ■電話: 0479-22-0577

■診療科: 内科・循環器科・小児科

診療日・時間

	月	火	水	木	金	土	日
6:30-12:00	○	○	○	○	○	○	★
15:30-18:30	○	○	○	○	○	○	×

★日曜午前:07:30-10:30

施設の特徴

開院から約25年。地元の皆さんのライフスタイルに合わせて、朝早くから患者さんを診療している。外来のほか、往診や訪問診療も行っている。

院長: 関谷 貞三郎 先生 インタビュー

Q: 朝早くから(6時半～)診療されているんですね。

A: 以前は8時診療開始だったのですが、ほとんどの患者さんが9時までにはお越しになるので、待ち時間を短縮するために開始時間を早めました。土地がらかもしれませんが、皆さん朝が早いです(笑)。

Q: 銚子は「港町」であるとともに、「醤油の町」としても有名ですが、やはり醤油の摂取量は多いのでしょうか。

A: 以前、医師会で調査をしたことがあるのですが、浜沿いの子供たちは内陸部の子供たちより塩分摂取量が多いことがわかりました。食習慣は親から子へと受け継がれますので、長い年月の間に健康にも影響が出てきます。塩分の取り過ぎは血圧の上昇や糖尿病のリスクにもなり、注意が必要です。この地域の健康管理のキーワードは「減塩」です。

Q: 診療の際に心がけていらっしゃることやモットーはありますか？

A: あまり気負わずに、「普通に」対応することを心がけています。当院で診察を受けることで少しでも安心していただき、できれば“笑顔で”お帰りいただけるようにしたいと考えています。先日、当院に20年かかられていた患者様から、『ここで診てもらってよかった』と言っていた時は本当に嬉しかったですね。小さかった患者さんが成長して親御さんになられるなど、患者さんの成長を見ることができると、開業医の醍醐味だと思います。

Q: 国は、医療機関の役割分担を推奨しており、旭中央病院でも今後さらに「紹介・逆紹介」を推進していかねばなりません。“かかりつけ医”の役割をどのようにお考えになりますか。

A: 旭中央病院と地元開業医の連携はそれなりにできていると思うのですが、開業医同士の連携はなかなか難しいものがあります。「医療は連携して行うもの」という意識を、私達も持つ必要があるかもしれません。

Q: 旭中央病院へのメッセージや要望があればお願いします。

A: 旭中央病院はこれまで患者さんを広く受け入れてきましたので、当地域の患者さんの多くは、旭中央病院を“かかりつけ医”としていっていると思います。今後医療機関の役割分担を進めていくにあたり、旭中央病院に初診で来る患者さんには「病状が安定したら地元のお医者さんに診てもらってくださいね」とお話ししておけば、患者さんも後になって不安になることがないでしょう。また、紹介・逆紹介の際に、旭中央病院とかかりつけ医が患者さんの治療について相談する機会があると、患者さんも安心すると思います。旭中央病院から逆紹介された患者さんが定期的に旭中央病院でチェックを受けられる、「連携外来」みたいな制度があるといいかもしれませんね。



せせや ていざぶろう
院長: 関谷 貞三郎 先生

病院からのお知らせ

1 窓口負担額等の変更について ※詳細については、係におたずねください。

H26年4月1日付で、下記の変更・改定が行われましたのでお知らせいたします：

①窓口負担額の変更

4月1日付で、国が定める初診・再診料や検査・投薬料などの改定が行われました。これにより、これまでと同じ診療内容であっても窓口負担額が変わっている場合がありますので、ご了承ください。

②保険適用外諸費用の消費税率変更

4月からの消費税率の引き上げに伴い、診断書や差額室料、選定療養費などの保険適用外の費用が改定されました。また初診時・再診時の選定療養費に加え、時間外選定療養費が改定となりましたのでお知らせします。

	内容	金額
時間外選定療養費	旭市民および15歳未満の小児を除く軽傷の患者様が、時間外に当院救急外来を利用された際に、保険診療分とは別途ご負担いただく費用	5,400円(税込)

③70～74歳の医療費、2割負担へ

これまで特例措置で1割とされていた70～74歳の医療費の窓口負担が、4月から2割負担に見直されました。対象は4月2日以降に70歳の誕生日を迎える方(誕生日が昭和19年4月2日以降の方)で、2割となる時期は70歳の誕生日の翌月(ただし、各月1日が誕生日の方はその月)の診療から2割に変わります。

2 後発医薬品への切り替えに、ご理解をお願いします

国(厚生労働省)は、患者様の薬剤費負担の軽減と医療費削減の観点から、後発医薬品(ジェネリック医薬品)の利用促進を図っています。当院におきましても後発医薬品への切り替えを行っております。切り替えにあたり、処方箋の変更作業および医師による患者様へのご説明が必要となることから、診察およびお薬の待ち時間が通常より長くなっています。患者様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解をいただきますようお願いいたします。

なお、患者様によっては一度に複数の薬剤が後発品に切り替わる場合がありますので、服用(使用)の際には、お薬と共にお渡しする「変更のお知らせ」を必ずご確認ください、ご不明な点があれば、下記までご連絡ください。

お問い合わせ：旭中央病院 薬剤部 ☎代：0479-63-8111 内線93075)

3 第49回「市民健康講座」のお知らせ

「第49回 市民健康講座」を、下記の要領にて開催いたします。ぜひご参加ください。

- | | |
|----------|--|
| ●日時 | 6月7日(土) 14:00～16:00 |
| ●場所 | 旭中央病院 本館3階 「しおさいホール」 |
| ●内容 | ①「IMRT(強度変調放射線治療)について ～新しいがん治療はみんなが作る～」放射線科(治療部門)医長 太田 さや子 医師
②「てんかんについて ～結構多い病気ですよ～」脳神経外科部長 持田 英俊 医師 |
| ●参加費・申込み | 不要。どなたでも参加いただけます。 |

お問い合わせ：旭中央病院 広報室 ☎代：0479-63-8111

「こんにちは」へのご意見・ご感想をお寄せください

当広報誌へのご意見・ご感想・取り上げて欲しい話題などがあれば、病院内に設置の「ご意見箱」にお入れいただくか、旭中央病院 広報室へFAXまたはメールにてお寄せください。

FAX：0479-62-7690 メール：kouhou@hospital.asahi.chiba.jp

第4号の発行は、8月上旬を予定しています。